

今回は予防接種についてのお話です。中頓別町では、定期接種の対象月齢になったお子さんに個別に案内を送付していますので、予防接種を受け忘れることはないと思われますが、どんな種類のワクチンをいつ頃、何回接種する必要があるのか、今一度確認してみましょう。また、今年度の予防接種の変更点と、**無料で接種できる期間がもうすぐ終了してしまう2つの予防接種**についてもお知らせします。まだ接種が済んでいない方は、接種の検討をお願いいたします。



ワクチン	接種対象者、接種回数、接種間隔
B C G ワ ク チ ン	1歳に至るまでに1回 中頓別町では標準的な接種期間となる生後5か月～8か月の間にご案内しています。
五 種 混 合 ワ ク チ ン (ジフテリア、百日ぜき、破傷風、ポリオ、ヒブ) 四 種 混 合 ワ ク チ ン (ジフテリア、百日ぜき、破傷風、ポリオ)	生後2か月～7歳6か月に至るまでに4回 中頓別町では生後2か月から1回目を開始し、4週の間隔で3回接種した後、3回目の接種日から6か月以上経過した段階で4回目をご案内しています（四種混合は12か月以上経過してから）。 ※令和6年4月から「四種混合ワクチン」と「ヒブワクチン」が一つになった「五種混合ワクチン」が定期接種の対象になりました。すでに四種混合で予防接種を開始している場合は、五種混合ではなく引き続き四種混合とヒブワクチンの接種になります。
二 種 混 合 ワ ク チ ン (ジフテリア、破傷風)	11歳以上13歳未満で1回 例年5月に小学6年生を対象にご案内しています。
麻 し ん 風 し ん 混 合 (MR) ワ ク チ ン	第1期 生後12か月～24か月に至るまでに1回 第2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間に1回 第1期は1歳のお誕生日を過ぎたらすぐにご案内しています（水痘と同時接種）。第2期は年長児を対象に秋の就学時健診の日程に合わせてご案内しています。
ヒ ブ ワ ク チ ン ※令和6年4月以降に予防接種を開始する方は、五種混合ワクチンでの接種となります	生後2か月～7か月に至るまでに接種を開始した場合、計4回接種。 中頓別町では生後2か月からご案内しています。4週の間隔で3回接種した後、3回目の接種日から7か月以上経過した段階で4回目をご案内します。
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～7か月に至るまでに接種を開始した場合、計4回接種。ヒブワクチンと同様に生後2か月からご案内しています。3回目接種のあと60日以上の間隔をあげ、かつ生後12か月以降に4回目を接種します。 令和6年4月から15価肺炎球菌ワクチンが定期接種化となりました。
水 痘	生後12か月～36か月に至るまでに2回 1歳のお誕生日を過ぎたらすぐにご案内しています（MRと同時接種）。3か月以上経過すれば2回目の接種が可能になりますが、中頓別町では標準的な接種間隔である6か月～12か月をあげて2回目をご案内しています。
B 型 肝 炎 ワ ク チ ン	生後2か月から4週の間隔をあげて2回接種した後、1回目の接種日から139日以上あけて3回目を接種します。
ロ タ ウ イ ル ス	中頓別町では生後6週からご案内しています。4週以上の間隔をあげてロタテックを3回経口接種します。
日 本 脳 炎	第1期接種は3歳を過ぎてからの2回の接種（1～4週あけて）と4歳になってからの1回の接種の計3回です。 第2期は9歳を過ぎた段階でご案内しています。 ※特例接種—接種の機会を逃した平成16年度～平成18年度生まれの方（20歳未満）を対象に、令和9年3月31日まで特例接種を行っています。20歳を過ぎると公費での接種はできません。接種を希望される方は国保病院までご予約をお願いいたします。
H P V ワ ク チ ン (子宮頸がん予防)	小学校6年生～高校1年生の年齢に相当する女子が定期接種の対象ですが、中頓別町では標準的な接種年齢である中学1年生にご案内しています。接種するワクチンの種類や接種開始年齢によって接種回数が異なりますので、ご不明な点があれば保健福祉課までお問い合わせください。接種を希望される方は国保病院までご予約をお願いいたします。 ※キャッチアップ接種—積極的勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した平成9年度～平成19年度生まれの方を対象に、令和7年3月31日までキャッチアップ接種を行っています。この期間を過ぎると公費での接種はできません。また、高校1年生の年齢に相当する方は今年度で公費接種の期間が終了します。3回の接種に約6か月の期間が必要となりますので、早めに接種してください。